

令和元年度「鎌足桜の魅力」写真と短歌・俳句コンテスト表彰作品

短歌の部

〔カレンダー採用月〕

鎌足桜保存会会長賞

無住寺の鐘つき堂のかたわらに今年も咲けりかまたり桜

上杉章子 〔七・八月〕

鎌足地区区長会会長賞

風のままさくらの花のゆらぎいて春の喜び我が胸に満つ

中沢敬子 〔三・四月〕

入選

悲しみの先に咲きたる鎌足の村の桜はいよよ華やぐ

本多二三代 〔九・十月〕

入選

いはれある桜の普及に尽くしたるわが友今年の花見ず逝けり

志村照子

入選

小雨降る高蔵寺の樹木葬濡れて散り敷く鎌足桜

上杉義隆

入選

鎌足の里に生まれし八重桜ゆかしき謂れ継ぐ桜守

山本昌子

入選

校庭の鎌足桜匂ひ立ち入学児等と共に咲き満つ

安田清一

入選

ふるさとの空を明るく染めようと花を咲かせる鎌足桜

鮎澤拓生

入選

八重桜見上ぐる人の頬ゆるむ桜の精の舞ひおるるかな

松本キエ子

入選

故郷の父母にメールで伝えをり鎌足桜今を盛りと

石井清次

佳作

やはらかき若葉に寄り添ひ八重に咲く里の桜のいのち明るし

鈴木紫乃

佳作

待ちかねし開花の便り聞きつけて今年も出合ふ鎌足桜

岩澤けい子

佳作

見上ぐれば鎌足桜堂々と青き大空薄紅に染む

須山恵美

俳句の部

鎌足桜保存会会長賞

八重桜満ちて鎌足日和なり

須田眞里子 〔五・六月〕

新千葉新聞社社長賞

ひびき合う光よ風よ花万朶

石井紀美子 〔十一・十二月〕

入選

公園に弾む声あり八重桜

岩瀬由美子 〔一・二月〕

入選

さくら咲く子の声あふれ日のあふれ

森孝子

入選

鎌足の朝の集落花明り

金澤恵子

入選

よく笑ふ女四人や八重桜

元吉和江

入選

ご朱印の文字黒々と里桜

川俣婦美子

入選

夕月夜小径の先の花明り

吉田暁美

入選

千年の明かり鎌足桜かな

高橋正子

入選

梵鐘のこだますりの夕桜

西原千鶴子

佳作

桜咲くのばす手のひら空を切る

仲村なえ

佳作

雨上がり水溜りにうつる八重桜

大岩璃子

佳作

帰りぎわ別れをおしむ花かざり

石渡芽衣